

## 第4回無料セミナー(最終回) 誰が子どものスポーツをささえるのか?

子どもを伸ばす親・成長を妨げる

親の違いは?

子どもがスポーツで

成長するために

できることは?

# 「子どもを成長させる大人」 五つの条件

2024  
5/21(火)  
19:00~  
20:30  
(18:30開場)

開催形式

- ① 会場参加
- ② オンライン(Zoom)

会場

日本財団ビル 2階 大会議室

セミナー「誰が子どものスポーツをささえるのか?」

## 持続可能な子どものスポーツ環境構築のヒントに!

笹川スポーツ財団では、これまで、子どものスポーツ活動における保護者の関与の研究を行い、母親の負担が大きい実態などの課題を明らかにしてきました。子どものスポーツ環境を良くするには何が必要か?保護者などの「ささえる」視点から考えるセミナー『誰が子どものスポーツをささえるのか?』を複数回開催しています。

第4回は、『スポーツ毒親』、『部活があぶない』など、スポーツや教育関係をフィールドに多くの著書を手掛ける島沢 優子氏(ジャーナリスト)をお招きします。子どもがスポーツで成長するために、よりよいサポートができる親になるにはどのようなマインドセットを持てばよいのか。子どもを伸ばす親、成長を妨げる親の違いは何か。など5つのポイントの根拠と実例を詳しくお話しいただきます。

### “ブラック部活”を最初に発信!

筑波大学4年時に全日本大学女子バスケットボール選手権優勝。卒業後、英国留学等を経て日刊スポーツ新聞社東京本社勤務。1998年フリーに。主にスポーツや教育関係をフィールドに執筆。『AERA』で「ブラック部活」というワードを最初に社会に届けた。著書に『スポーツ毒親 暴力・性虐待になぜわが子を差し出すのか』(文藝春秋)、『部活があぶない』(講談社現代新書)など多数。編著に『スポーツの世界から暴力をなくす30の方法』(合同出版)など。2020年より日本バスケットボール協会インテグリティ委員。2021年より沖縄県部活動改革委員。

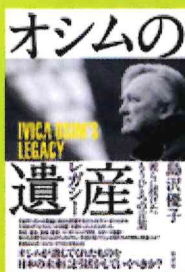


登壇者

ジャーナリスト  
島沢 優子氏

コーディネーター  
宮本 幸子

SSFスポーツ政策研究所 政策ディレクター  
SSF「小学生のスポーツ活動における保護者の関与・負担感に関する調査研究」担当者。



セミナー開催記念 島沢 優子氏の書籍を10名様にプレゼント

### 『オシムの遺産 彼らに授けたもうひとつの言葉』

サッカー本大賞2024 優秀作品

対象

第4回セミナー【「子どもを成長させる大人」五つの条件】にご参加いただいた方。会場/オンラインのどちらでも対象とさせていただきます

※参加者の中から抽選で10名様にプレゼント

※当選者には後日、個別にご連絡させていただき、郵送させていただきます

参加お申込みはこちら



笹川スポーツ財団



行動するスポーツシンクタンク

笹川スポーツ財団  
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION

SPORT FOR  
every  
one